

令和3年度を迎えて

清川村立緑中学校長 松田 拓也



この度、奥脇校長の後任として、厚木市立睦合中学校より着任しました松田拓也です。私自身、初めて校長という大役を仰せつかり、まだまだ不慣れな点も多く、保護者や地域の皆様にご迷惑をおかけすることもあると思いますが、家庭・地域との連携を大切にしながら尽力してまいります。今後どうぞよろしくお願いいたします。

さて、令和3年度は1年生20人、2年生26人、3年生26人の計72人、教職員24人でスタートいたしました。今年1年間、それぞれの生徒が素晴らしい1年間となるよう教職員一同、心を一つにし、全力で頑張っていきたいと思っております。

また、保護者の皆様や地域の皆様には、日頃から本校の教育に対しまして、温かいご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。本年度も昨年同様よろしくお願い申し上げます。

入学式では、充実した中学校生活を送るために、次の三つのお願いを伝えました。

一つ目は、「自分を大切にすること」です。自分は必ず伸びる存在であることを信じ、困難を乗り越えるよう努力することで成長できると伝えました。

二つ目は、「仲間を大切にすること」です。金子みすゞさんの詩「私と小鳥とすずと」の中の「みんなちがって みんないい」という部分から、お互いの違いを認め合い、よさを知ることが大切だと話しました。

三つ目は、「勇気を持って新たなことに挑戦すること」です。新入生が社会の担い手となる時、想像をはるかに超えた社会になることが予想されています。だからこそ、主体的に様々なことに挑戦することが求められ、中学校で失敗を恐れず挑戦して欲しいと伝えました。

この三つお願いを実現していくことで、学校教育目標に近づくことができると考えています。緑中の職員が一丸となって力を尽くしてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

【学校教育目標】

「誠」：誠実に学び、高い志を持った生徒を育てる

「朗」：共に支え合う、清らかで人間性豊かな生徒を育てる

「韌」：未来を切り拓く、しなやかでたくましい心と体を育てる

